
令和5年度 福井市文化財保存活用地域計画に関する
アンケート報告書

令和6年1月

福 井 市

目 次

I	アンケート調査の実施概要	1
II	アンケート調査の結果	2
	回答者の属性	2
	1 年代	2
	2 居住歴	2
	3 居住区名	3
	福井市の歴史や文化への関心について	4
	Q 1 福井市の歴史や文化に関心はありますか	4
	Q 2 あなたが関心のあるものを選んでください。(複数回答可)	4
	福井市の歴史や文化のイメージ	5
	Q 3 歴史や文化財を総称する「文化財」という言葉のイメージを 教えてください。(複数回答可)	5
	Q 4 あなたが、お住まいの地域で、心に残る歴史や文化を感じ、 子どもたちに残していきたいと思う具体的なもの(名称)を 教えてください(自由記載)	6-7
	Q 5 あなたが、福井市内で、来訪者にみせたい、将来に語り伝え たいと思う歴史や文化などの具体的なもの(名称)を伝えて ください(自由記載)	8-9
	文化財の保存・活用の重要性について	10
	Q 6 あなたは歴史や文化財を地域の宝として次世代に残していく 必要はあると思いますか。	10
	Q 7 お住まいの町や地区の歴史や文化などの文化財を守っていく 取り組みに参加するお気持ちはありますか。	11
	Q 8 あなたが文化財を守っていくためにどのようなことに協力で きますか。(複数回答可)	12

I アンケート調査の実施概要

1 目的

- (1) 福井市の歴史や文化へのイメージや関心度を図る。
- (2) 対象者がお住まいの地域での将来に伝えたい歴史や文化を抽出する。
- (3) 文化財の保存と活用の取組みへの関心度を図る。

2 調査方法と調査対象

- (1) WEBアンケート調査

【調査対象】 福井市在住の市民

- (2) アンケート用紙配布調査（公民館等施設（市の博物館・図書館等））

【調査対象】 ①将来に歴史や文化を通して地域の良さを伝えていきたいと思う方々
②地域活動等を通して地域に精通し、地域における昔の事象を知っている方々

【配布箇所】 市立美術館、郷土歴史博物館、自然史博物館、おさごえ民家園・文化財保護センター、市立図書館(5施設)、国見クラゲ公民館、市総合ボランティアセンター(ハピリン)

3 調査期間

令和5年10月1日～11月30日

4 実施結果

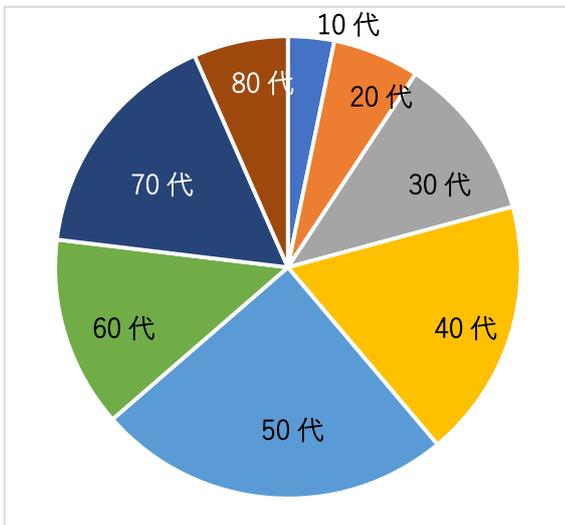
総回答数：563件

- (1) WEB回答：268件
- (2) 質問用紙回答：295件

II アンケート調査の結果

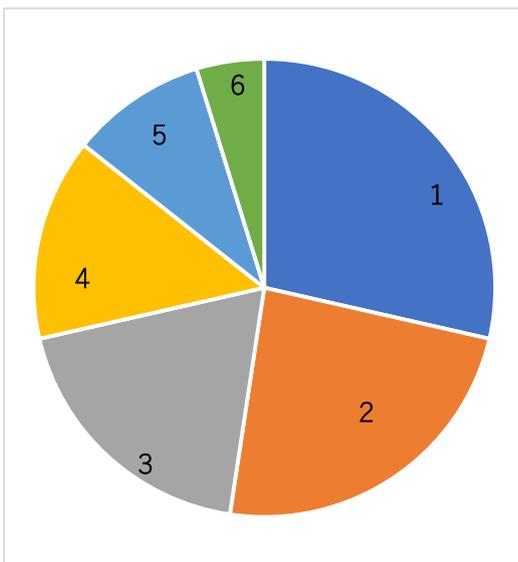
II-1 回答者の属性

1 年代



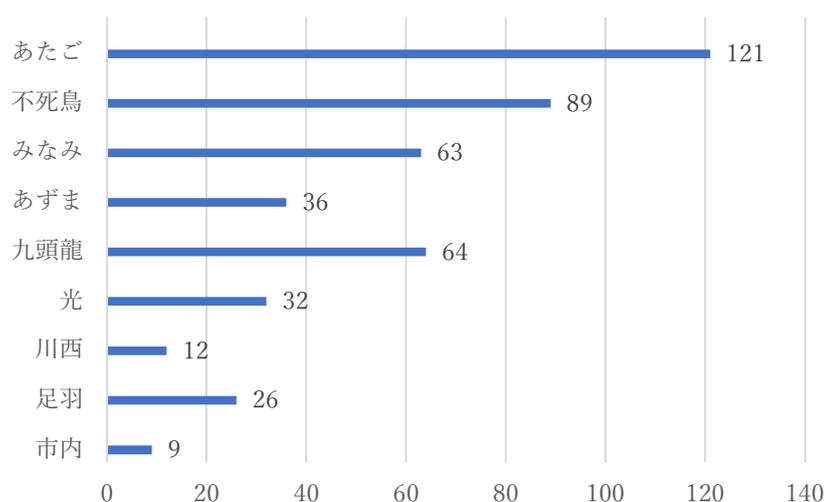
NO	カテゴリー	回答数	割合
1	10代	18	3.1%
2	20代	34	6.1%
3	30代	65	11.6%
4	40代	102	18.1%
5	50代	139	24.7%
6	60代	75	13.3%
7	70代	93	16.5%
8	80代	37	6.6%
	全体	563	100%

2 居住歴



NO	カテゴリー	回答数	割合
1	ずっと住んでいる	221	39.3%
2	一度市外に出たが戻ってきた	163	29.0%
3	県内(他市町村)の出身	52	9.2%
4	県外の出身	43	7.6%
5	その他	78	13.9%
6	未解答	6	1.1%
	全体	563	100%

3 居住区

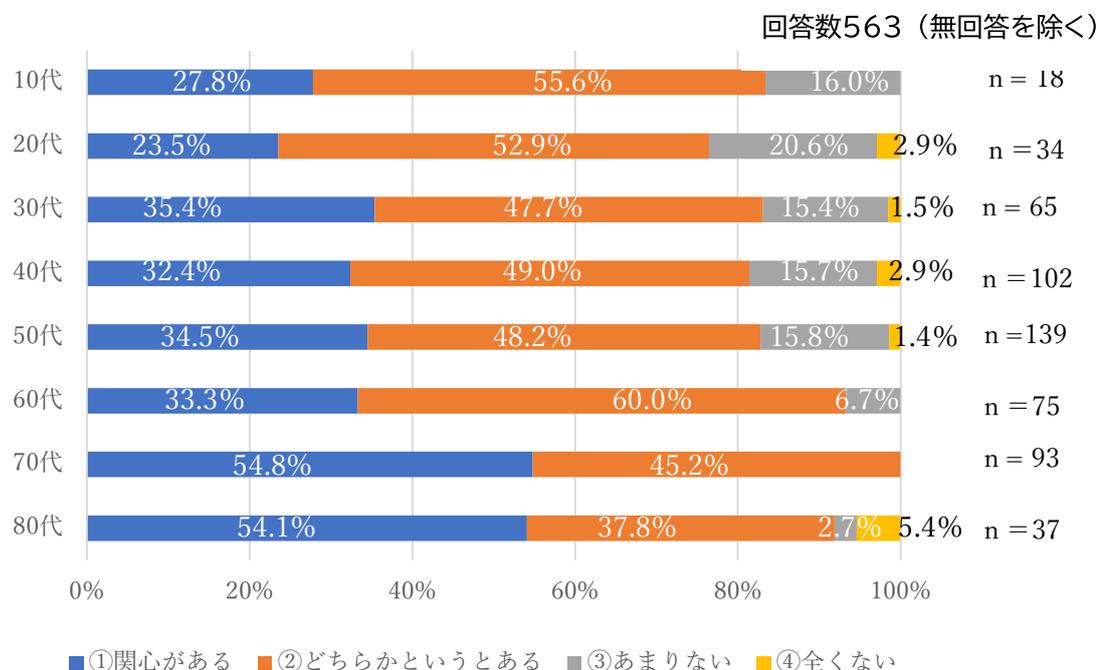


ブロック	地 区	回答数	割合
あたご	木田・豊・足羽・湊	121	26.8%
不死鳥	春山・宝永・順化・松本・日之出・旭・日新	89	19.7%
みなみ	清明・東安居・社南・社北・社西・麻生津	63	13.9%
あずま	和田・円山・啓蒙・岡保・東藤島	36	8.0%
九頭龍	西藤島・中藤島・河合・森田・明新	64	14.2%
光	安居・一光・殿下・越廼・清水西・清水東・清水南・清水北	32	7.1%
川西	大安寺・国見・鶉・棗・鷹巣・本郷・宮ノ下	12	2.7%
足羽	酒生・一乗・上文殊・文殊・六条・東郷・美山	26	5.8%
市内		9	2.0%
有効回答数		452	100%
その他		95	
無回答		16	
全回答数		563	

福井市の歴史や文化への関心について

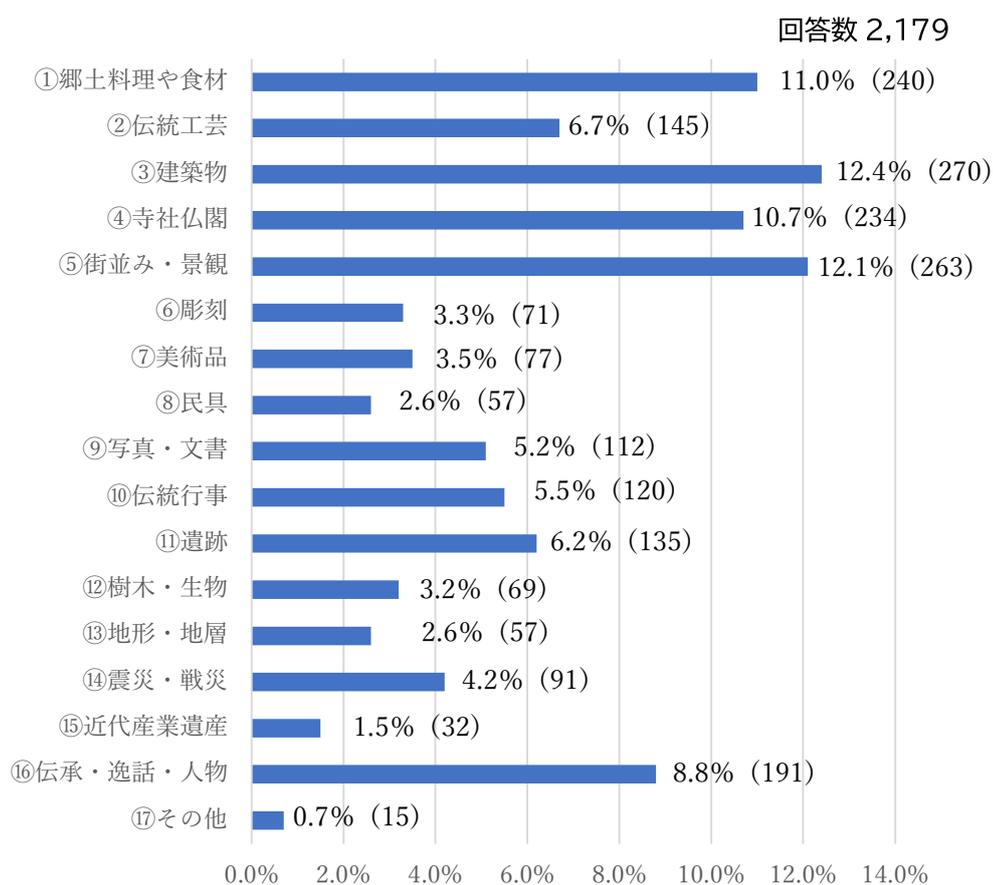
Q1 福井市の歴史や文化に関心はありますか。

- ・ 10代から50代までは、関心度が一定している。
- ・ 60代を境に年齢が高くなるにつれ、関心を持つ割合が高くなる傾向にある。



Q2 あなたが関心のあるものを選んでください。（複数回答可）

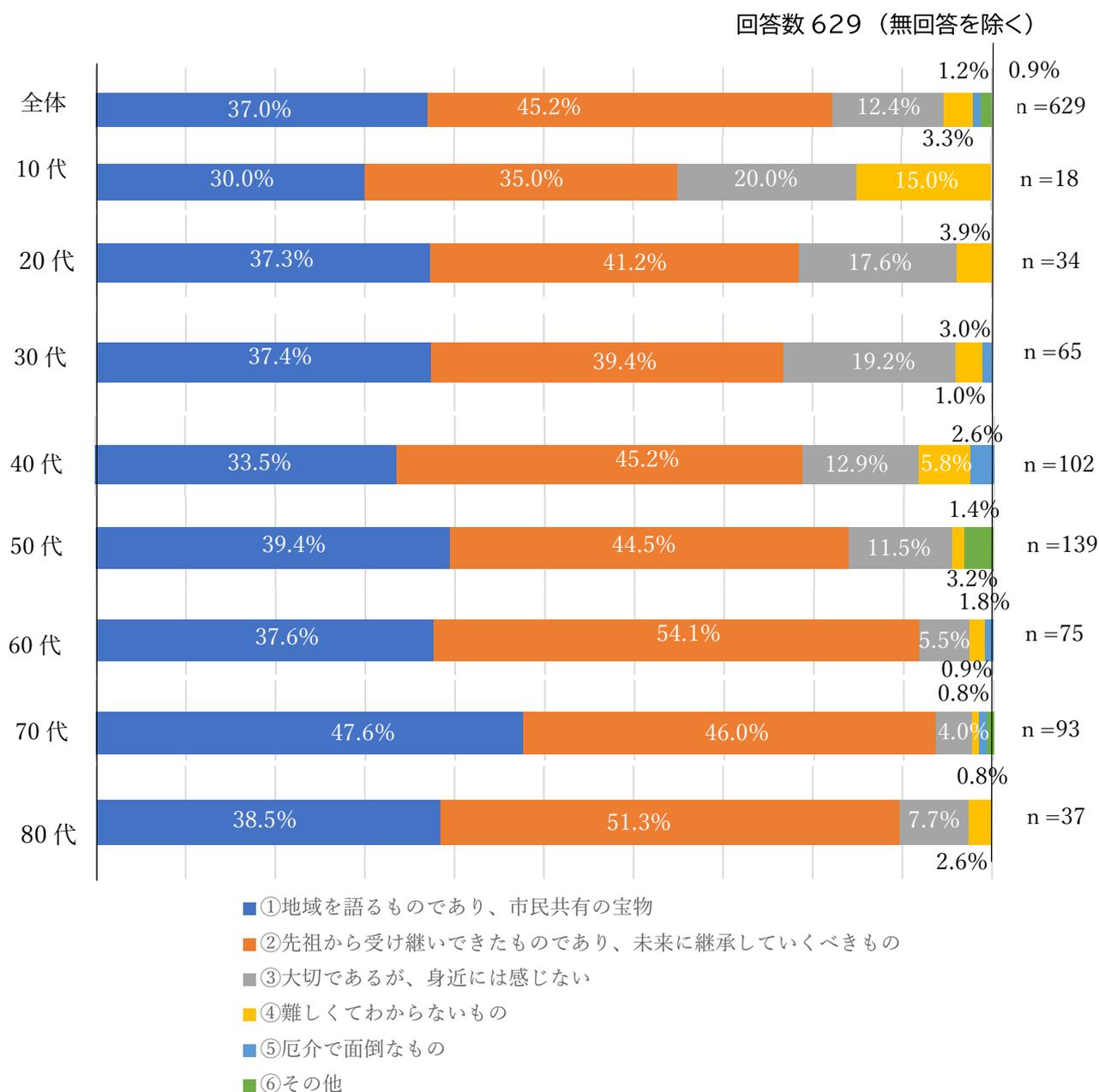
- ・ 関心があるものとして、「③建築物」（12.4%）、「⑤街並み・景観」（12.1%）が概ね12%である。次いで「①郷土料理」（11.0%）、「④寺社仏閣」（10.7%）の順となっている。



福井市の歴史や文化のイメージ

Q3 歴史や文化財を総称する「文化財」という言葉のイメージを教えてください。(複数回答可)

- ・文化財に対するイメージは、10代から70代にかけて「①地域を語るものであり、市民共有の宝物」、「②先祖から受け継いできたものであり、未来に継承するもの」の割合が増える傾向にある。
- ・年代が上がるにつれ、「③大切であるが身近には感じない」の割合は減少する傾向にある。



Q4 あなたが、お住まいの地域で、心に残る歴史や文化を感じ、子どもたちに残していきたいと思う具体的なもの（名称）を教えてください（自由記載）

- ・地域で子どもたちに残していきたいと思う歴史や文化を類型化して一覧表にしたものが下表である。

回答数349（無回答を除く）

分類	名称等
料理	報恩講料理、おろし蕎麦、ソースカツ丼、手作りのところてん、へしこ、笹寿司、おでん・田楽、郷土料理、羽二重餅
食材	板垣大根(木田)、木田ちそ(木田)、新保ナス(啓蒙)、伝統野菜、手摘みの岩海苔(越廼)、桜鱒(森田)、アラレガコ(中藤島)
工芸	すげ笠(清水東)、伝統工芸品
歴史ある建造物	赤レンガ倉庫(旭)、おさごえ民家園(豊)、養浩館(旧御泉水屋敷)庭園(宝永)、コンクリート建物(宝永)、戦前の鉄支柱(順化)、丹巖堂草庵(社北)、コンクリート建物(社北)、賀茂神社大鳥居(清水西)、歴史のある建造物
寺社仏閣	板垣神社(木田)、木田神社(木田)、八幡神社(木田)、瑞源寺(足羽)、西光寺(足羽)、柴田神社(順化)、蛇神社(清明)、石切不動明王(社北)、猿田彦神社(麻生津)、泰澄寺(麻生津)、和田八幡宮(和田)、櫻谷神社(啓蒙)、東超勝寺(東藤島)、黒龍神社(中藤島)、八重巻白山神社(森田)、森田震災観音堂(森田)、大安寺(大安寺)、明智神社(上文殊)、西雲寺(殿下)、寺社仏閣
碑・塚など	一本木地蔵(木田)、木田橋碑(木田)、如導上人の墓(木田)、橘曙覧生家跡(足羽)、松尾芭蕉の句碑(足羽)、藁屋跡(湊)、菘屋旅館跡(湊)、明里飢餓塚(湊)、道祖神(宝永)、どんど地蔵(松本)、幽霊墓(麻生津)、一里塚(森田)、学童震災慰霊碑(森田)、早瀬正二君の碑(森田)、四十八艘記念碑(森田)、笠原白翁の墓(大安寺)、橘曙覧の墓(大安寺)
街並みや景観	足羽川の桜並木(足羽)、さくら通りの桜並木(順化)、九頭龍川の桜並木(森田)、川沿いの街並み(東郷)、木田用水(木田)、芝原用水(宝永)、河合春近用水(森田)、隠し田(安居)、北国街道、朝倉街道、海岸線の風景(鷹巣・越廼)、
彫刻など	木造十一面観音菩薩立像(文殊)
文書など	松平文庫、越国文庫、越葵文庫、福井豪雨記録(木田)、人絹会館跡(順化)、織物産業史(森田)、九頭龍川氾濫被害記録(森田)、おしよりん(麻生津)、大雪被害記録、
祭り	木田神社祭り(木田)、馬鹿ばやし(旭)、オシッサマのお渡り(安居)、睦月神事(清水西)、糸崎の仏舞(鷹巣)、花山行事(東郷)、八幡神社の祭礼、左義長、天神信仰、地蔵盆、立志式、伝統的な祭り・行事、

……指定文化財

分類	名称等
遺跡など	木田遺跡(木田)、足羽山古墳群(足羽)、福井城址(宝永・順化・日之出・旭)、舎人門(宝永)、九十九橋(順化・湊・足羽)、加賀口門(松本)、久喜津の輪中(社西)、祇王祇女の屋敷跡(西藤島)、石丸城跡(森田)、燈明寺巖新田義貞戦没地(明新)、千畳敷(大安寺)、波着寺跡(酒生)、酒生古墳群(酒生)、一乗谷朝倉氏遺跡(一乗)、榎山城跡(東郷)、古墳、出土品
樹木・生物・自然	足羽神社のシダレ桜(足羽)、大木(豊)、日野川千本桜(西藤島)、一本桜(森田)、大木(森田)、水仙(越廼)、西雲寺のシダレ桜(殿下)、湧水
地形	足羽山、足羽三山、白山、九頭竜川
近代産業	操車場(木田)、コンクリート造橋の欄干(日之出・宝永・松本)、森田駅(森田)、織物工場(森田)、路面電車
農林水産業	水仙栽培(越廼)、海女さんの文化、わかめ漁
人物・伝承	脇屋義介、大森房吉、結城秀康、明治天皇、河童の呪い(森田)、本向坊の伝説(美山)、
芸能	だいずり太鼓(旭)、七夜おどり(旭)、啓蒙太鼓(啓蒙)、結城秀康子ども劇(啓蒙)、浦安の舞(森田)、武周神楽(殿下)、すげがさ音頭(清水東)、やんしき踊り(東郷)
笏谷石	笏谷石(足羽)、七ツ尾口(足羽)、笏谷石の校門(木田)
その他	グリフィス記念館(順化)、福井県立歴史博物館(松本)、森田配水塔マイアクア(森田)、一乗谷朝倉氏遺跡博物館(一乗)、蛍の里づくり(安居)、登山道整備(安居)、福井弁、地名や町名の由来、地区の歴史、新九頭竜橋(森田・中藤島)

……指定文化財

Q5 あなたが、福井市内で、来訪者にみせたい、将来に語り伝えたいと思う歴史や文化などの具体的なもの（名称）を教えてください（自由記載）

- ・来訪者や将来に語り伝えたいと思う歴史や文化を類型化して一覧表にしたものが下表である。

回答数 428（無回答を除く）

分類	名称等
料理	おろし蕎麦、ソースカツ丼、たくあん煮たの、手作りのところてん、水ようかん、汐うに、へしこ、かぶらで田舎みその雑煮、麩のからし和え、日本酒
食材	板垣大根(木田)、木田ちそ(木田)、カワズウリ(市内)、手摘みの岩海苔(越廼)、ガザえび(越廼)、越前かに(越廼)、厚揚げ
工芸	伝統工芸品
歴史ある建造物	おさごえ民家園(豊)、福井市水道記念館(足羽)、養浩館(旧御泉水屋敷)庭園(宝永)、丹巖堂草庵(社北)、歴史上の建造物
寺社仏閣	瑞源寺(足羽)、足羽神社(足羽)、山奥神社(足羽)、毛谷黒龍神社(足羽)、柴田神社(順化)、蛇神社(清明)、猿田彦神社(麻生津)、西藤観音堂(西藤島)、大安寺(大安寺)、大安寺観音堂(大安寺)、明智神社(上文殊)、西蓮寺(上文殊)、樺八幡神社(美山)、市内の寺社仏閣
碑・塚など	橋本左内墓(足羽)、橋本左内生誕地(春山)、治水謝恩碑(西藤島)
街並みや景観	足羽川の桜並木(足羽等)、足羽山の桜(足羽等)、愛宕坂(足羽)、左内町(足羽)、足羽川の船着き場(湊)、ちそ畑(木田)、水田(木田)、街路樹(木田)、越前海岸の水仙畑(越廼)、夜のイカ漁の風景(越廼)、コスモス畑(宮ノ下)、一乗滝(一乗)、文殊山からの眺望(文殊等)、川沿いの街並み(東郷)、芝原用水(宝永)、限界集落(殿下・美山・本郷)
彫刻など	柴田勝家像(順化)、福井駅の恐竜オブジェ(順化)、福井大仏(湊)、観音様、笏谷石の狛犬
文書など	松平文庫、越国文庫、越葵文庫、おしよりん
祭り	馬鹿ばやし(旭)、オシッサマのお渡し(安居)、ごじんじ行事(殿下)、糸崎の仏舞(鷹巣)、各地区の伝統的な祭り、行事
遺跡など	福井城址(宝永・順化・日之出・旭)、九十九橋(順化・湊・足羽)、舎人門(宝永)、御廊下橋(順化)、北庄城(順化)、西山光照寺跡(東安居)、免鳥長山古墳(鷹巣)、一乗谷朝倉氏遺跡(一乗)、槇山城跡(東郷)、朝倉氏関連の城跡、古墳、出土品(免鳥長山古墳)
樹木・生物・自然	足羽神社のシダレ桜(足羽)、水仙(越廼)、海岸から里山の植生、里山の自然(殿下・美山・本郷)、自然(海・山・川)、蛍
地形	足羽山、足羽三山、堂田川(東郷)、海岸(鷹巣・越廼)

……指定文化財

分類	名称等
近代産業	福井の眼鏡産業(麻生津)、織物工場の鋸屋根(森田)、水力発電所跡(一乗)、鉄道遺産(駅舎・ローカル線)
農林水産業	水仙栽培(越廼)、海女さんの文化(鷹巣)、石積み文化(越廼)
人物・伝承	継体天皇、泰澄大師、新田義貞、朝倉宗滴、明智光秀、柴田勝家、結城秀康、橘曙覧、橋本左内、由利公正、松平春嶽、笠原白翁、杉田定一、熊谷太三郎、高田博厚、朝倉氏一族、福井ゆかりの武将・偉人、伝承
笏谷石	笏谷石(足羽)、七ツ尾口(足羽)、笏谷石の歴史・文化
その他	グリフィス記念館(順化)、福井市立郷土歴史博物館(宝永)、一乗谷朝倉氏遺跡博物館(一乗)、資料館や博物館、方言、地名や町名の由来、町の変遷、限界集落の文化、風習、朝倉氏～松平家の歴史

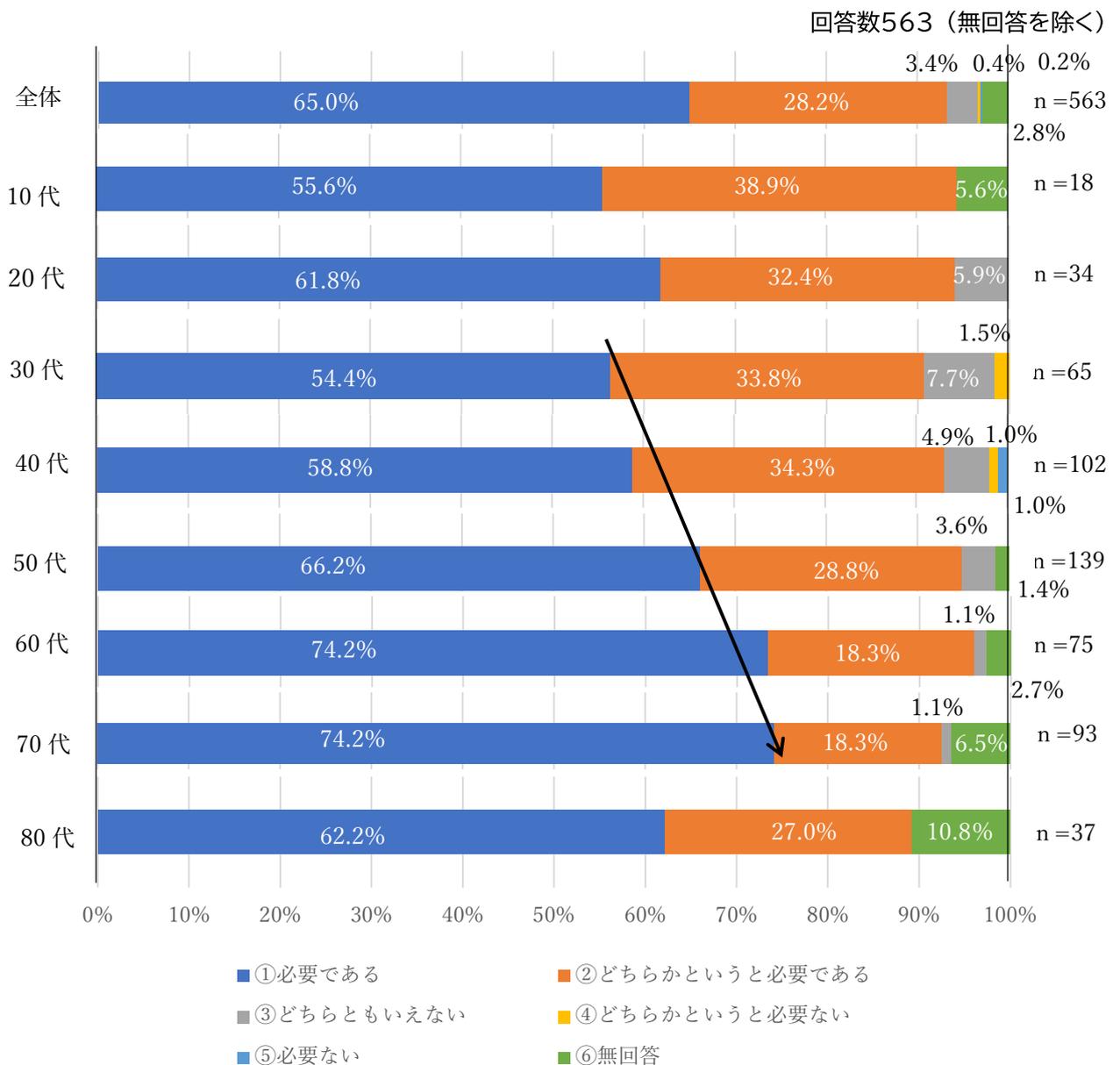
……指定文化財

※ 名称は、回答いただいたもので記載しています。

文化財の保存・活用の重要性について

Q6 あなたは歴史や文化財を地域の宝として次世代に残していく必要はあると思いますか。

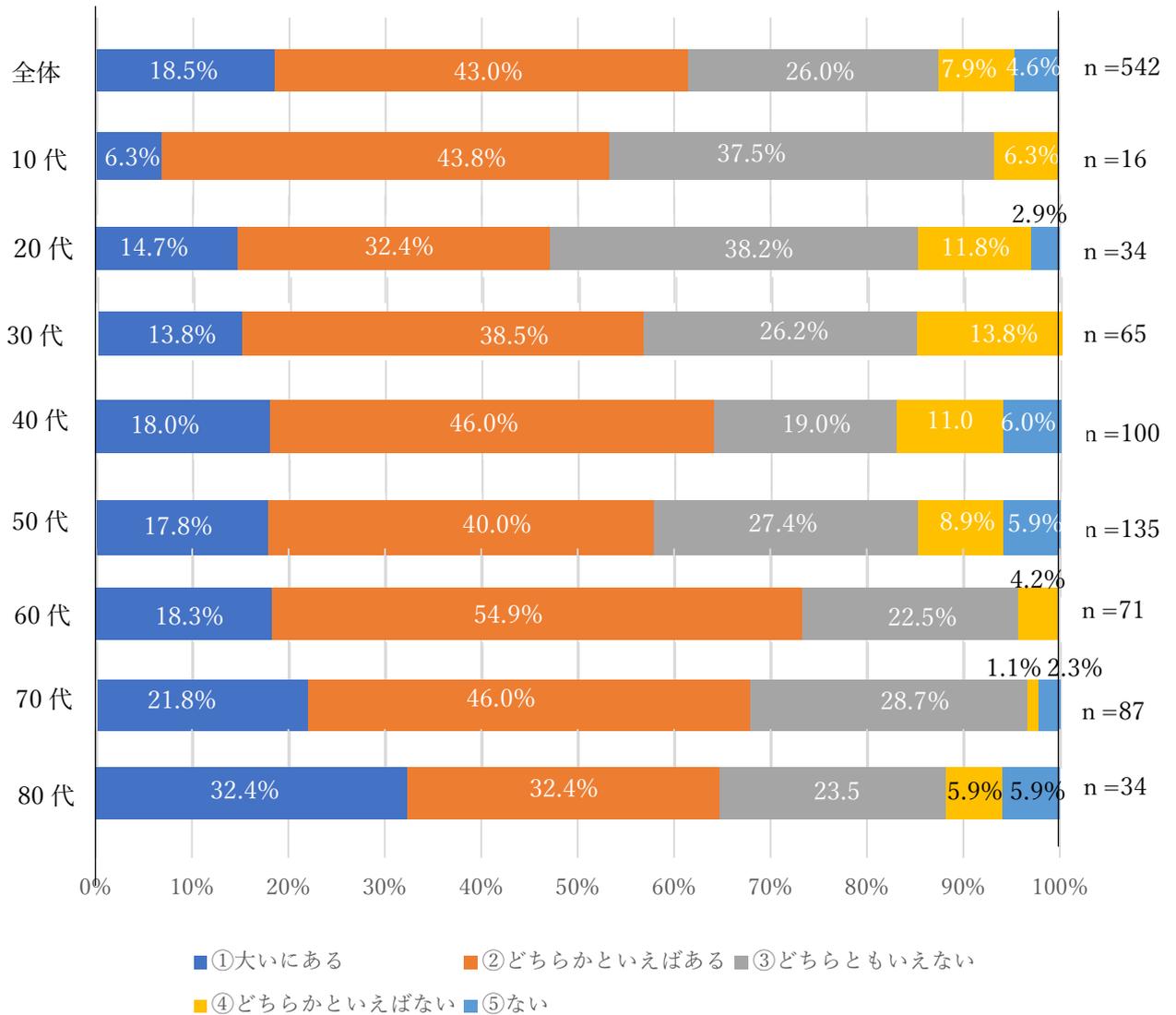
- ・全体で、文化財を地域の宝として残すことが「必要である」が65.0%、「どちらかという必要である」が28.2%あり、これら2つ併せて必要と考える割合が93.2%である。各世代をみても同様に概ね90%が必要であることをしている。
- ・50代から70代にかけて文化財を地域の宝として残すことが「必要である」と思う傾向が高くなっている。



Q7 お住まいの町や地区の歴史や文化などの文化財を守っていく取り組みに参加するお気持ちはありますか。

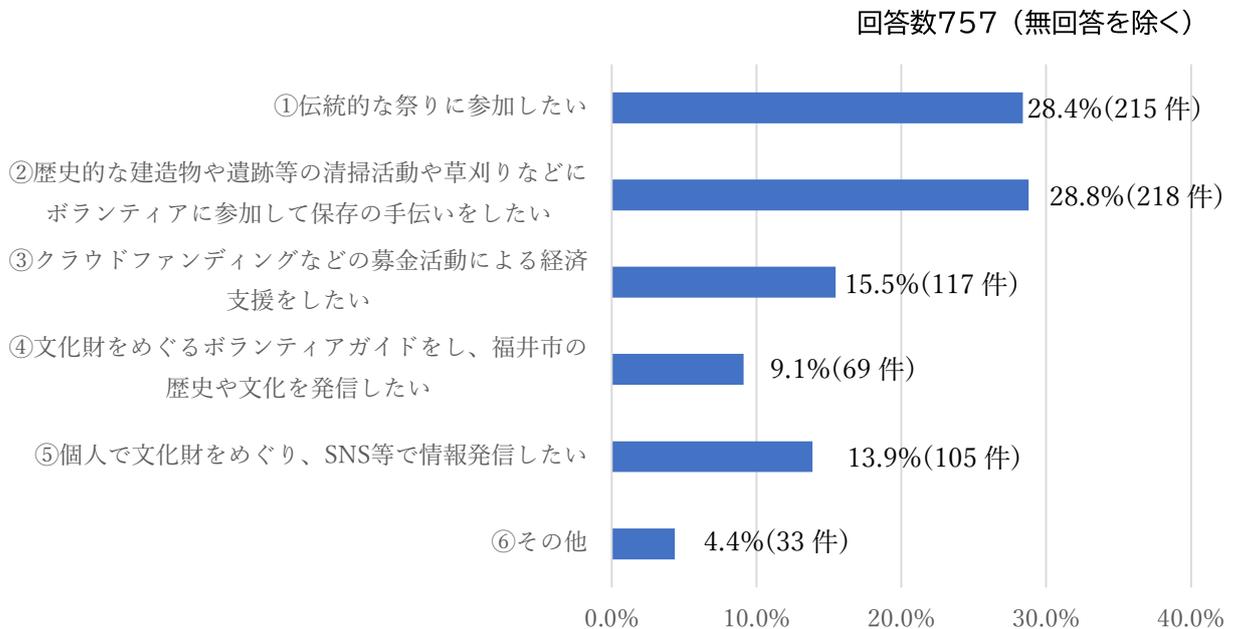
- ・全体で、文化財を守っていく取り組みに参加する気持ちが「①大いにある」が18.5%、「②どちらかといえばある」が43.0%であり、これら2つ併せて「ある」と考える割合が61.5%である。
- ・「③どちらともいえない」は10代、20代で概ね40%あり、30代以降、概ね30%である。

回答数542（無回答を除く）



Q8 あなたが文化財を守っていくためにどのようなことに協力できますか。(複数回答可)

- ・文化財を守っていくことに協力できることについてみると、「②歴史的な建造物や遺跡等の清掃活動や草刈りなどのボランティアに参加して保存の手伝いをしたい」(28.8%)と「①伝統的な祭りに参加したい」(28.4%)がほぼ同数であり、この2つで全体の概ね60%を占める。



その他

- ・20・40～60代・80代：参加しない(8件)
- ・20・60代：講座・セミナーに参加する(3件)
- ・30代：広報があれば参加したい(1件)
- ・30代：興味ある人を外部から招聘する(1件)
- ・40代：協力したいが個人負担・役割が増え躊躇する(1件)